

県民のスポーツ実態に関するアンケート調査

I 調査の概要

1 調査目的

本調査は、令和3年度以降のスポーツ振興の基本的な指針となる「次期ながさきスポーツビジョン（スポーツ推進計画）」の策定に向け、県民の皆様の健康・体力に関する意識や運動・スポーツ実施状況などスポーツ実態を集計分析することにより、県民のスポーツに対するニーズや課題を把握し、今後の効果的・効率的な施策展開のための基礎資料とすることを目的に実施した。

2 実施時期 令和2年2月10日～3月2日

3 調査対象 長崎県内在住の20歳～79歳の男女3,000人

4 抽出方法 無作為抽出法で以下の配分

	20歳代			30歳代			40歳代			50歳代			60歳代			70歳代			標本数		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
県 計	500	250	250	500	250	250	500	250	250	500	250	250	500	250	250	500	250	250	3,000	1,500	1,500
長崎市	158	79	79	158	79	79	158	79	79	158	79	79	158	79	79	158	79	79	948	474	474
佐世保市	92	46	46	92	46	46	92	46	46	92	46	46	92	46	46	92	46	46	552	276	276
島原市	16	8	8	16	8	8	16	8	8	16	8	8	16	8	8	16	8	8	96	48	48
諫早市	50	25	25	50	25	25	50	25	25	50	25	25	50	25	25	50	25	25	300	150	150
大村市	36	18	18	36	18	18	36	18	18	36	18	18	36	18	18	36	18	18	216	108	108
平戸市	12	6	6	12	6	6	12	6	6	12	6	6	12	6	6	12	6	6	72	36	36
松浦市	8	4	4	8	4	4	8	4	4	8	4	4	8	4	4	8	4	4	48	24	24
対馬市	10	5	5	10	5	5	10	5	5	10	5	5	10	5	5	10	5	5	60	30	30
壱岐市	8	4	4	8	4	4	8	4	4	8	4	4	8	4	4	8	4	4	48	24	24
五島市	12	6	6	12	6	6	12	6	6	12	6	6	12	6	6	12	6	6	72	36	36
西海市	12	6	6	12	6	6	12	6	6	12	6	6	12	6	6	12	6	6	72	36	36
雲仙市	16	8	8	16	8	8	16	8	8	16	8	8	16	8	8	16	8	8	96	48	48
南島原市	16	8	8	16	8	8	16	8	8	16	8	8	16	8	8	16	8	8	96	48	48
長与町	16	8	8	16	8	8	16	8	8	16	8	8	16	8	8	16	8	8	96	48	48
時津町	12	6	6	12	6	6	12	6	6	12	6	6	12	6	6	12	6	6	72	36	36
東彼杵町	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	24	12	12
川棚町	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	24	12	12
波佐見町	6	3	3	6	3	3	6	3	3	6	3	3	6	3	3	6	3	3	36	18	18
小値賀町	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	12	6	6
佐々町	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	24	12	12
新上五島町	6	3	3	6	3	3	6	3	3	6	3	3	6	3	3	6	3	3	36	18	18

①母集団：県内20歳～79歳の男女（男女比率1：1）

②年齢層：上記区分による

③抽出間隔：住民基本台帳より無作為抽出 ※男女及びすべての年齢区分で同数となるよう抽出

5 調査方法 郵送による配布・回収

6 有効回答数 有効回答数：1,052件（回収率：35.1%）

II 県民アンケート調査結果

1 属性について

(1) 現在住んでいる市町

市町名	回答数	%
長崎市	346	32.9
佐世保市	184	17.5
島原市	38	3.6
諫早市	105	10.0
大村市	87	8.3
平戸市	20	1.9
松浦市	20	1.9
対馬市	19	1.8
壱岐市	20	1.9
五島市	15	1.4
西海市	18	1.7
雲仙市	32	3.0
南島原市	27	2.6
長与町	32	3.0
時津町	23	2.2
東彼杵町	8	0.8
川棚町	9	0.9
波佐見町	14	1.3
小値賀町	8	0.8
佐々町	7	0.7
新上五島町	9	0.9
無回答	11	1.0
合計	1,052	100.0

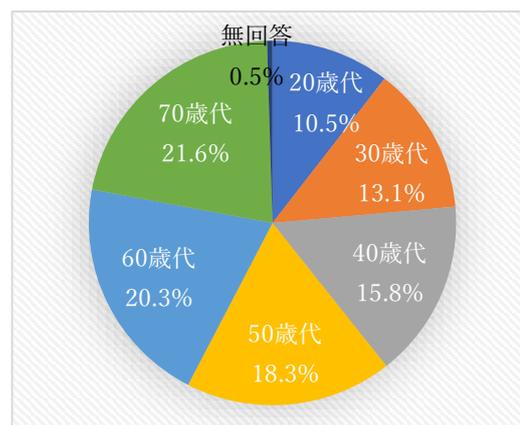
(2) 性別

性別	回答数	%
男性	500	47.5
女性	542	51.5
無回答	10	1.0
合計	1,052	100.0



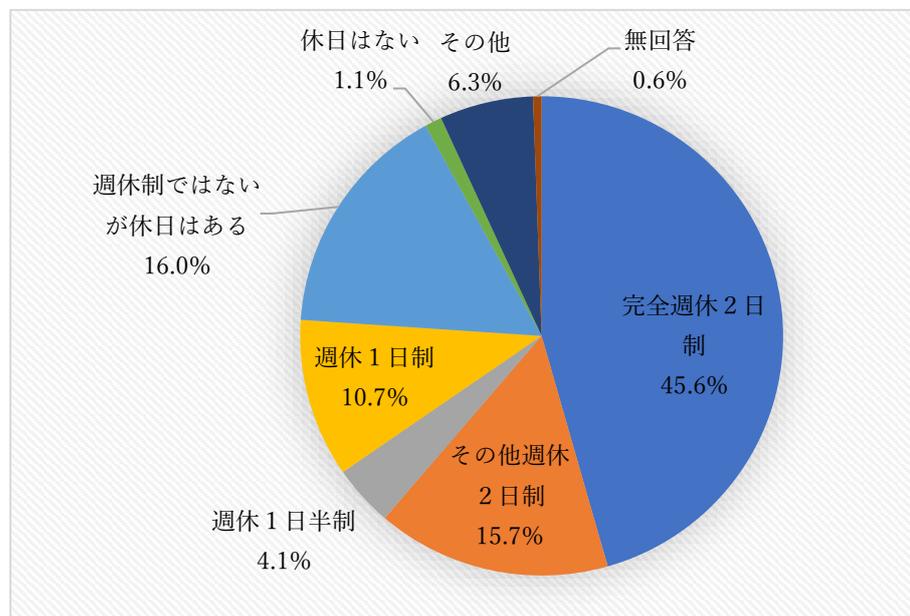
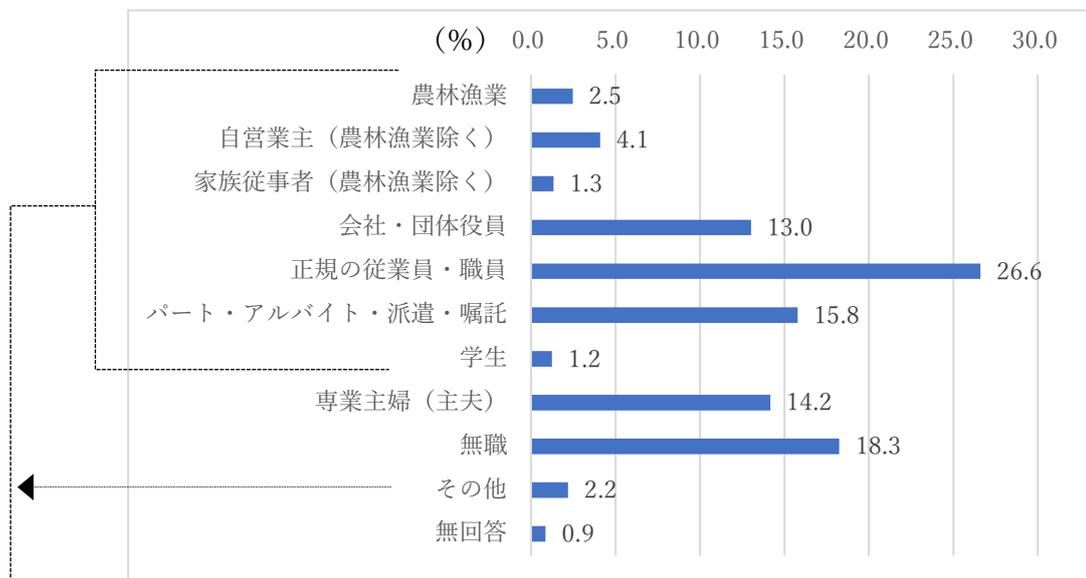
(3) 年齢

年代	回答数	%
20歳代	110	10.5
30歳代	138	13.1
40歳代	166	15.8
50歳代	192	18.3
60歳代	214	20.3
70歳代	227	21.6
無回答	5	0.5
合計	1,052	100.0



(4) 職業 (5) 休みの形態

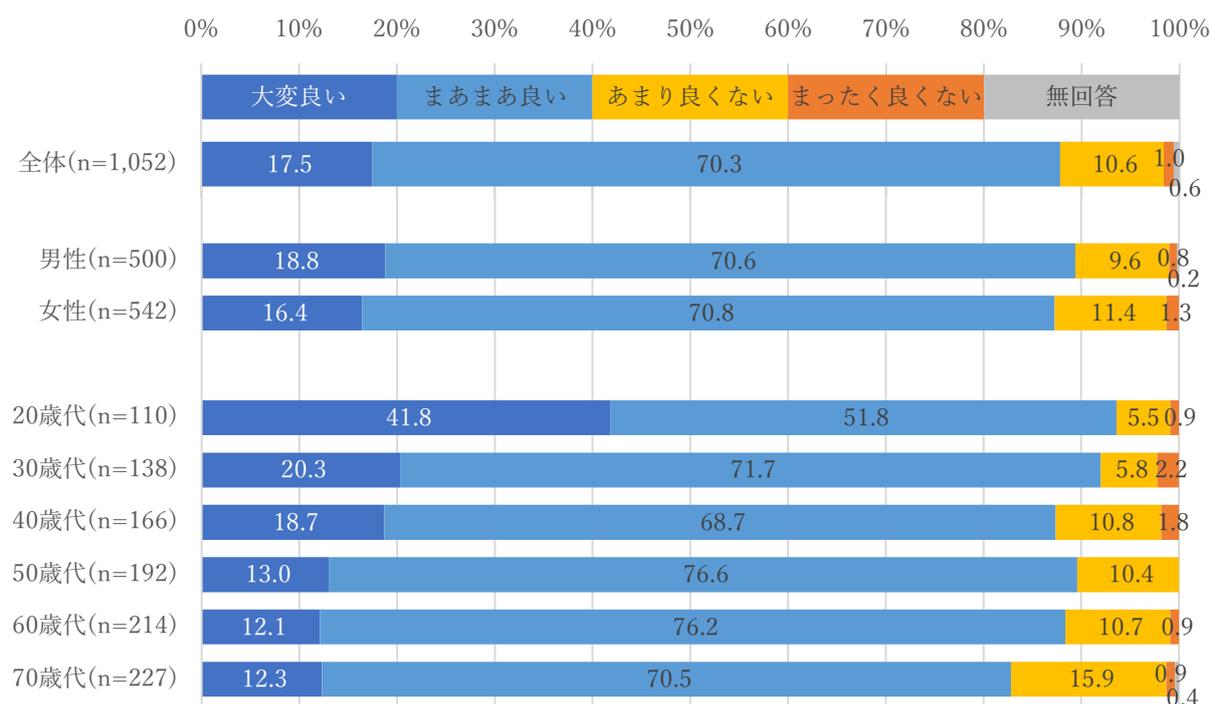
回答項目	回答数	%
農林漁業	26	2.5
自営業主（農林漁業除く）	43	4.1
家族従事者（農林漁業除く）	14	1.3
会社・団体役員	137	13.0
正規の従業員・職員	280	26.6
パート・アルバイト・派遣・嘱託	166	15.8
学生	13	1.2
専業主婦（主夫）	149	14.2
無職	192	18.3
その他	23	2.2
無回答	9	0.9
合計	1,052	100.0



2 健康、運動・スポーツの実施状況について

(6) あなたの健康状態はいかがですか。

[基数：回答者全員]

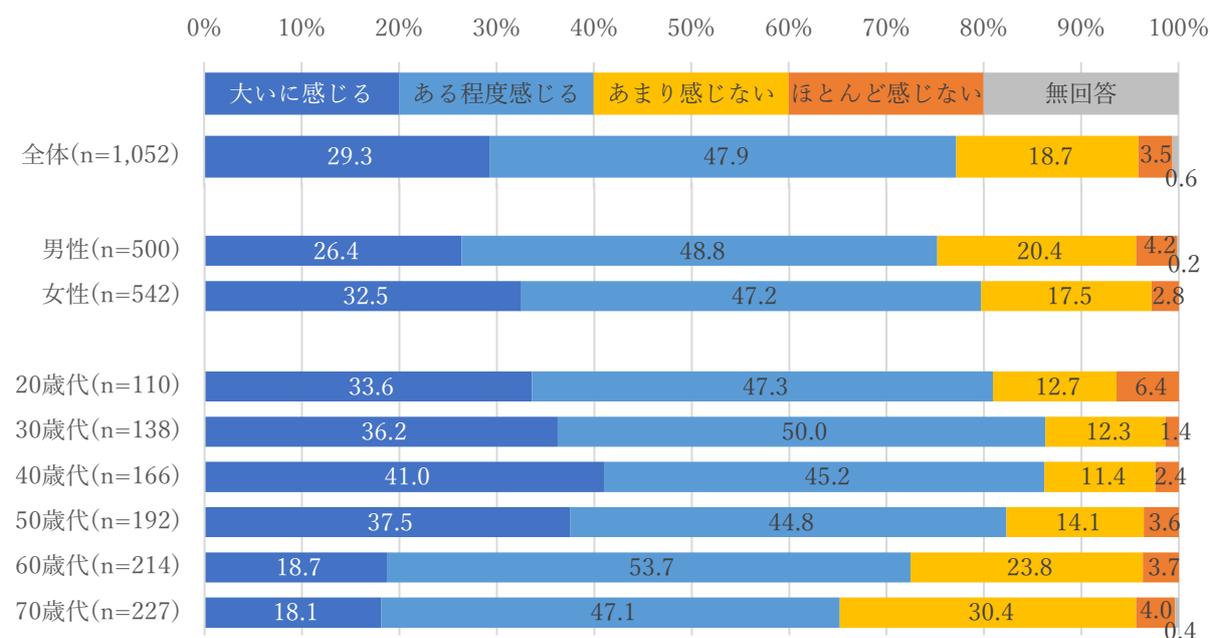


健康状態が「良い（大変良い+まあまあ良い）」が 87.8%、「良くない（あまり良くない+まったく良くない）」が 11.6%となっている。

年代別では「良い」は「20歳代」が 93.6%と最も高く、年代の上昇とともに低くなっている。

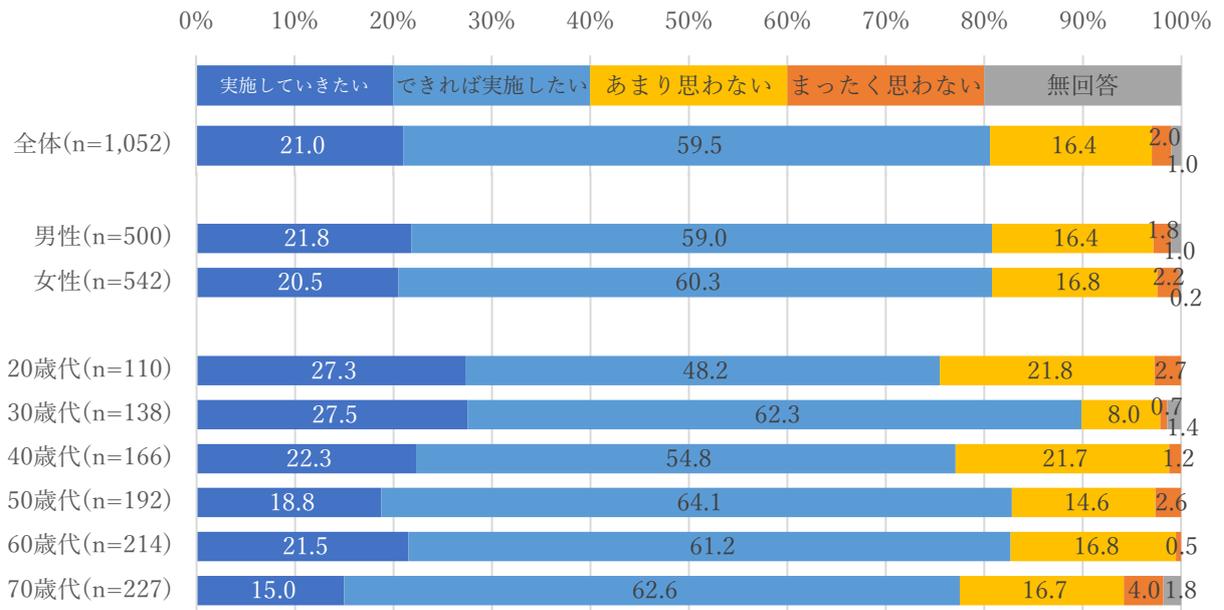
(7) あなたは普段、運動不足を感じますか。

[基数：回答者全員]



運動不足を「感じる（大いに感じる+ある程度感じる）」が 77.2%、「感じない（あまり感じない+ほとんど感じない）」が 22.2%となっている。

(8) あなたは生涯にわたり運動やスポーツを実施していきたいと思えますか。[基数：回答者全員]

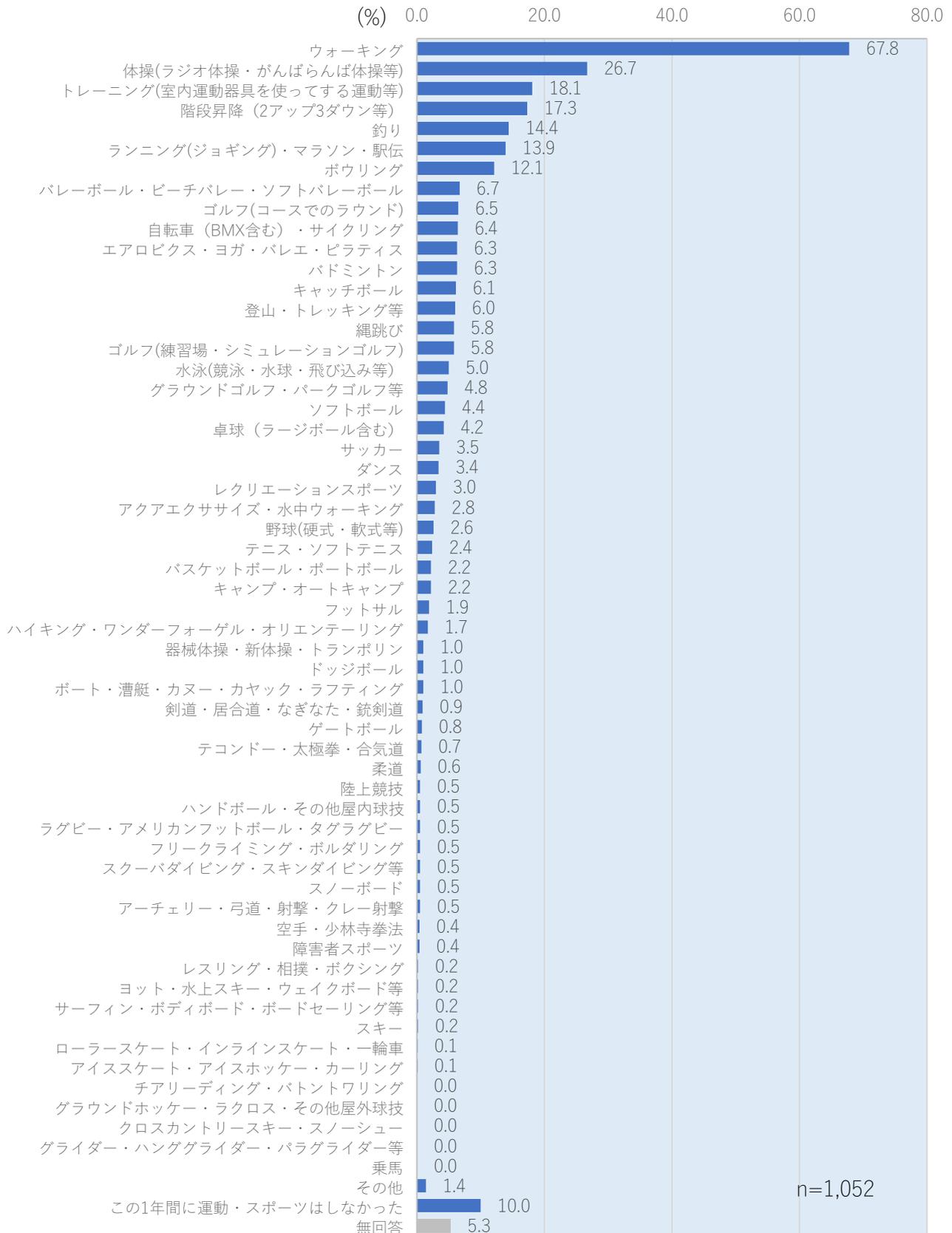


運動やスポーツを「実施していきたい(ずっと実施していきたい+できれば実施していきたい)」が80.5%、「実施したいと思わない(あまり思わない+まったく思わない)」が18.4%となっている。

(9) あなたがこの1年間に行った運動やスポーツ (※あてはまるものすべてを選択)

(学校の体育の授業として行ったものや、職業として行ったものは除きます。)

[基数：回答者全員]

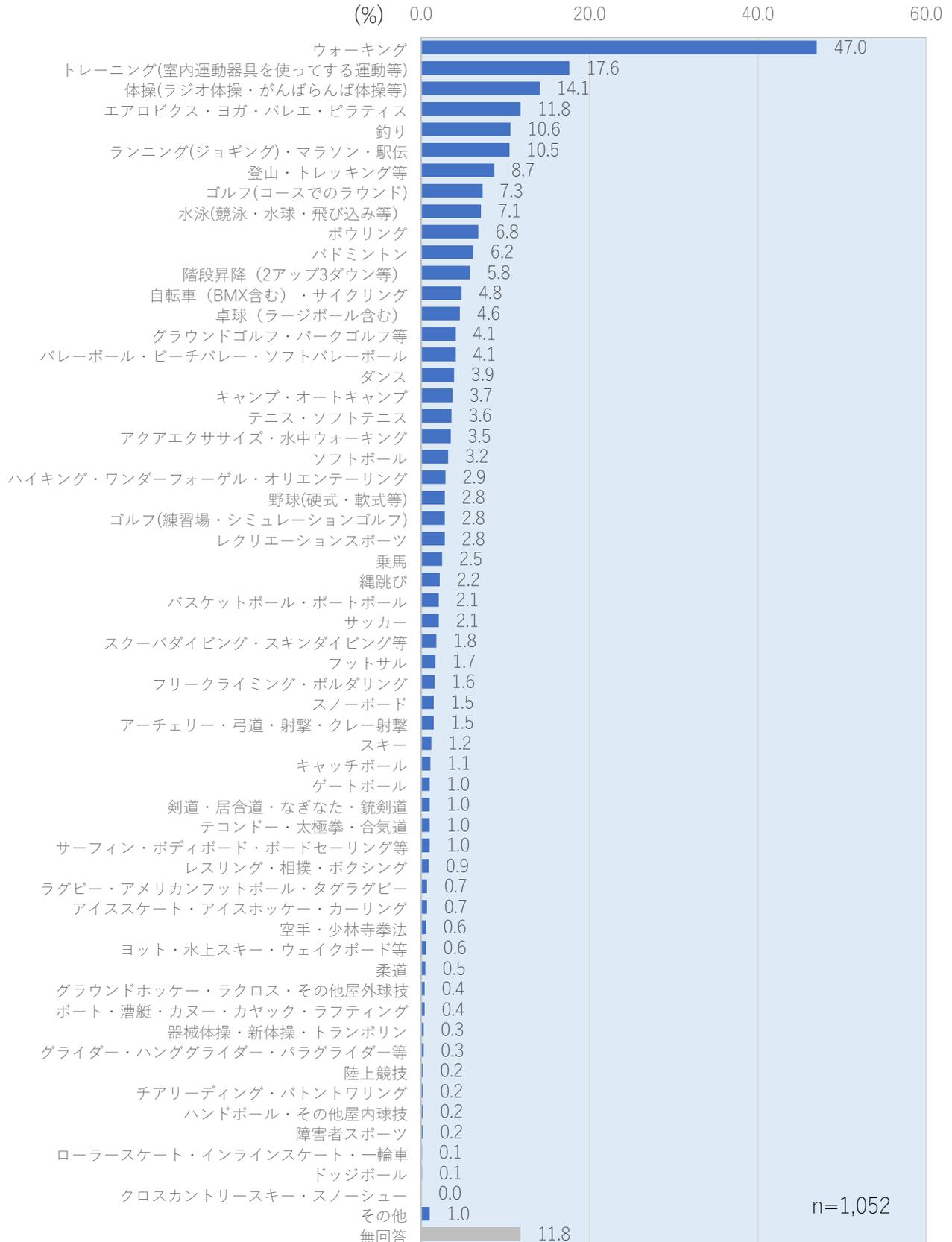


全体では、「ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)」が67.8%で最も多く、次いで「体操(ラジオ体操・職場体操・美容体操・がんばらんば体操等)」が26.7%となっている。一方、「この一年間に運動・スポーツはしなかった」は10.0%となっている。

(10) 現在実施しているものも含め、これから最も実施してみたいと思う運動やスポーツ

(最大3項目)

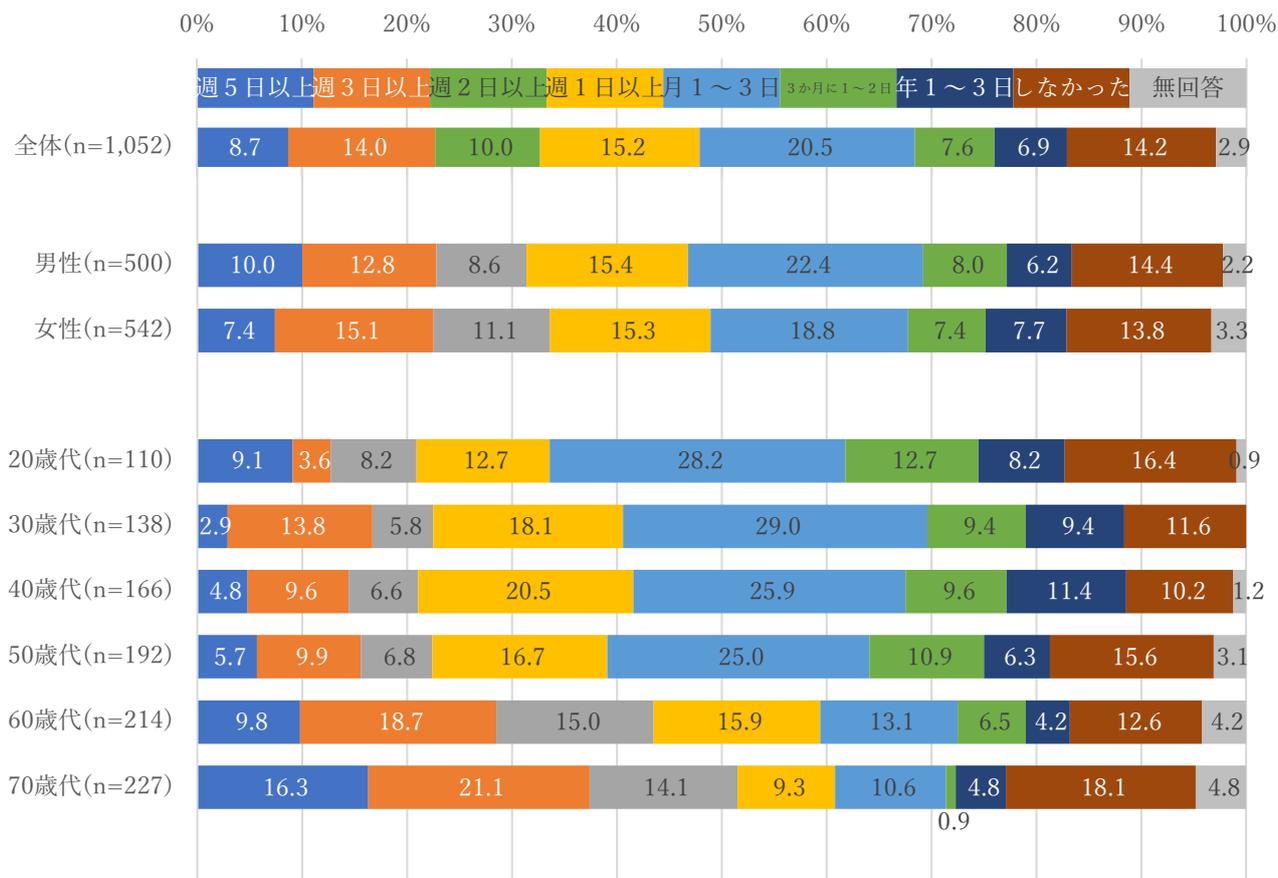
[基数：回答者全員]



全体では、「ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)」が47.0%で最も多く、次いで「トレーニング(筋力トレーニング・トレッドミル(ランニングマシン)・室内運動器具を使ってする運動等)」が17.6%となっている。

(11) この1年間に運動やスポーツを実施した日数を全部合わせると、何日くらいになりますか。

[基数：回答者全員]



全体では、「月に1~3回(年12日~50日)」が20.5%で最も多く、次いで「週に1日以上(年51日~100日)」が15.2%となっている。

年代別での週1日以上のスポーツ実施率は「70歳代」が60.8%で最も高く、「20歳代」が33.6%で最も低くなっている。

長崎県のスポーツ実施率

◎成人の週1回以上のスポーツ実施率 47.9%

◎成人の週3回以上のスポーツ実施率 22.7%

令和元年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」結果(スポーツ庁実施)

全国のスポーツ実施率

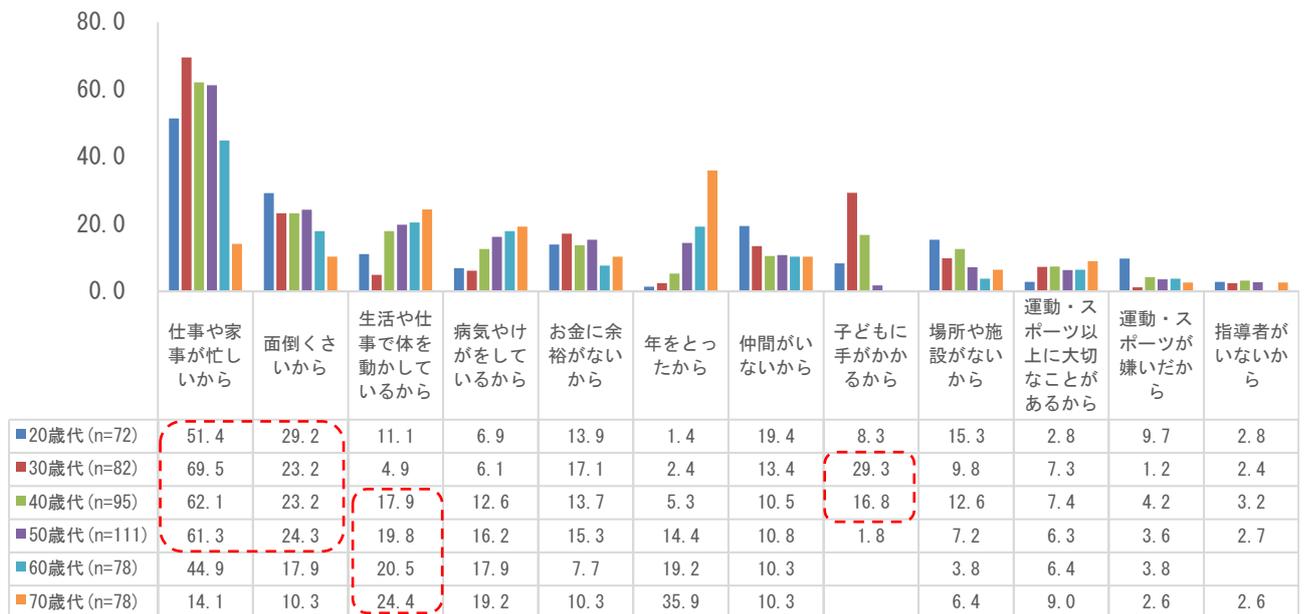
◎成人の週1回以上のスポーツ実施率 53.6%

◎成人の週3回以上のスポーツ実施率 27.0%

(12) 週に1日以上（年51日～100日）運動・スポーツを実施できなかった理由は何ですか。

（主な3項目）

[基数：週に1日以上運動・スポーツを実施できていない者]



全体では、「仕事や家事が忙しいから」が60歳未満は50%以上で最も多くなっている。また、「面倒くさいから」が60歳代未満は全体平均以上となっており、「生活や仕事で体を動かしているから」で40歳代以上が全体平均以上となっている。他の傾向としては、「子どもに手がかかるから」で30・40歳代で他年代の2倍以上となっている。

(13) この1年間に、あなたが運動やスポーツを実施したのはどのような理由からですか。

(主な3項目)

[基数：直近1年運動・スポーツ実施者]



「健康のため」が54.0%で最も多く、次いで「楽しみ、気晴らしとして」が39.4%、「体力増進・維持のため」が30.8%と続いている。

(14) この1年間に、運動・スポーツをどこで実施しましたか。(主な3項目)

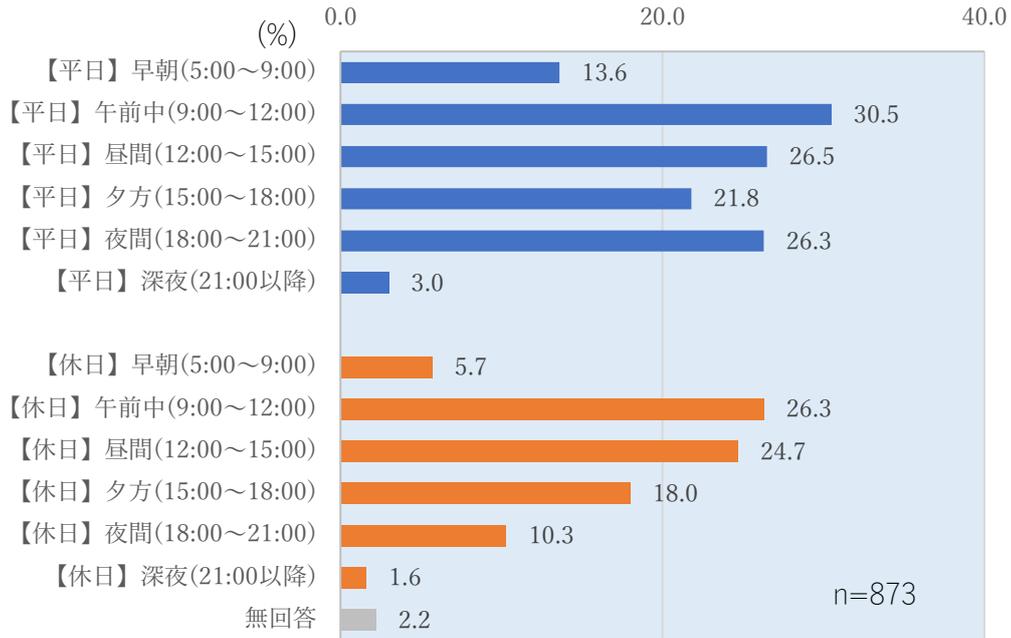
[基数：直近1年運動・スポーツ実施者]



「道路」が37.6%で最も多く、次いで「自宅または自宅敷地内」が34.7%、「公共体育・スポーツ施設」が31.0%と続いている。

(15) この1年間に、運動・スポーツをどの時間帯に実施しましたか。(主な3項目)

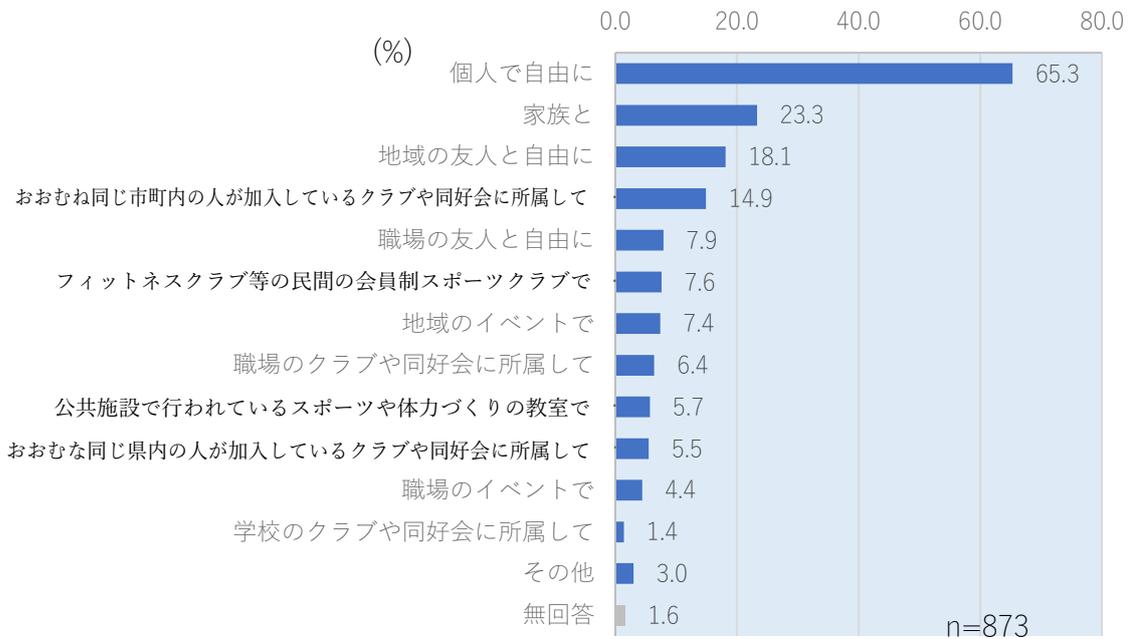
[基数：直近1年運動・スポーツ実施者]



「【平日】午前中(9:00～12:00)」が30.5%で最も多く、次いで「【平日】昼間(12:00～15:00)」が26.5%、「【平日】夜間(18:00～21:00)」・「【休日】午前中(9:00～12:00)」が26.3%と続いている。

(16) この1年間に、運動・スポーツをどのような形で実施しましたか。(主な3項目)

[基数：直近1年運動・スポーツ実施者]

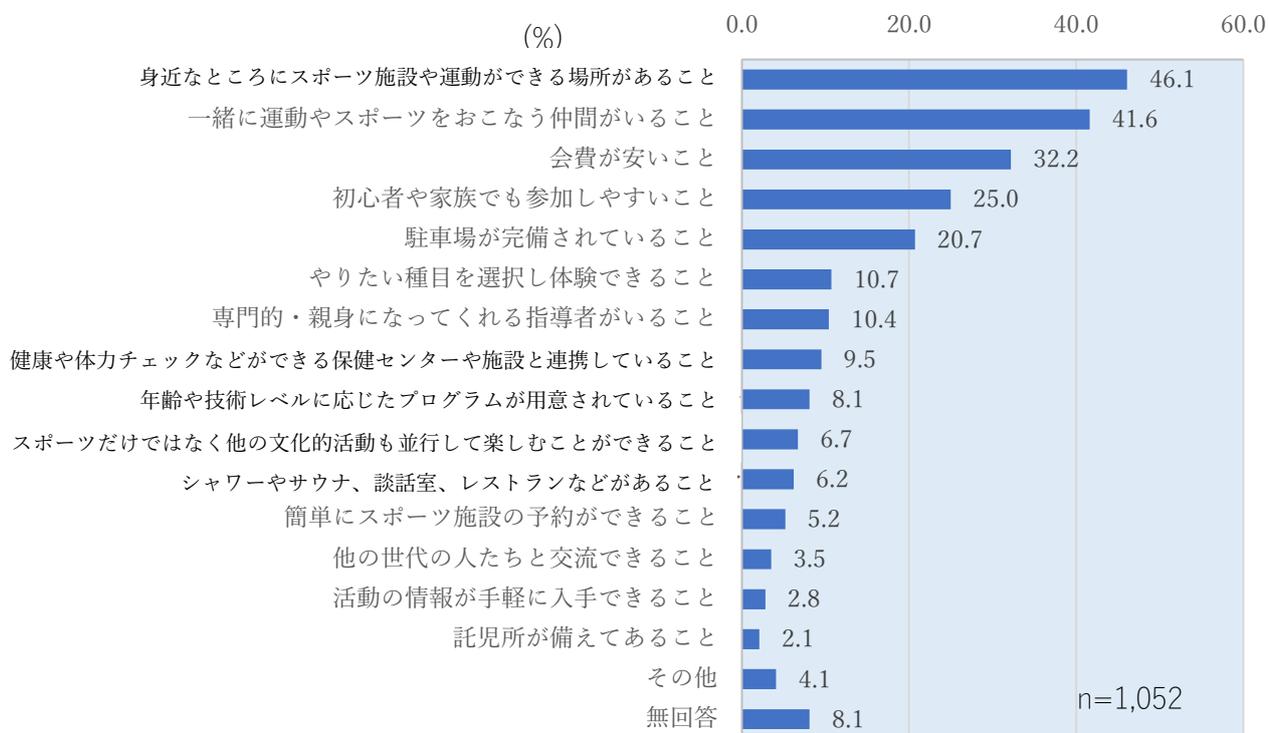


「個人で自由に」が65.3%で最も多く、次いで「家族と」が23.3%、「地域の友人と自由に」が18.1%と続いている。

3 運動・スポーツの今後の意識について

(17) あなたは、どのような条件がそろってれば、運動やスポーツを実施したいと思いますか。
すでに定期的な運動やスポーツ活動を実施しておられる方もお答えください。(主な3項目)

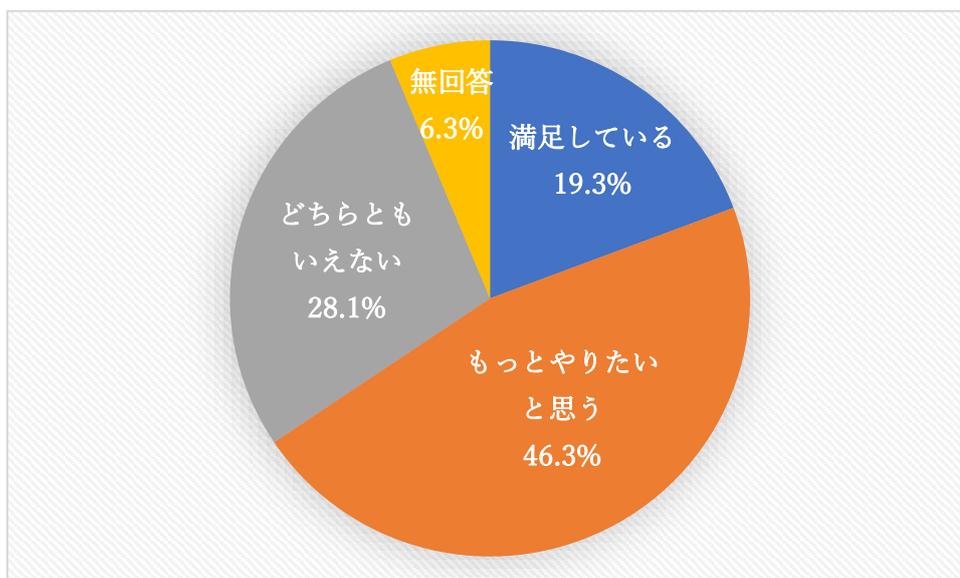
[基数：回答者全員]



「身近なところにスポーツ施設や運動ができる場所があること」が46.1%で最も多く、次いで「一緒に運動やスポーツをおこなう仲間がいること」が41.6%、「会費が安いこと」が32.2%と続いている。

(18) あなたは現在の運動・スポーツの実施頻度に満足していますか。

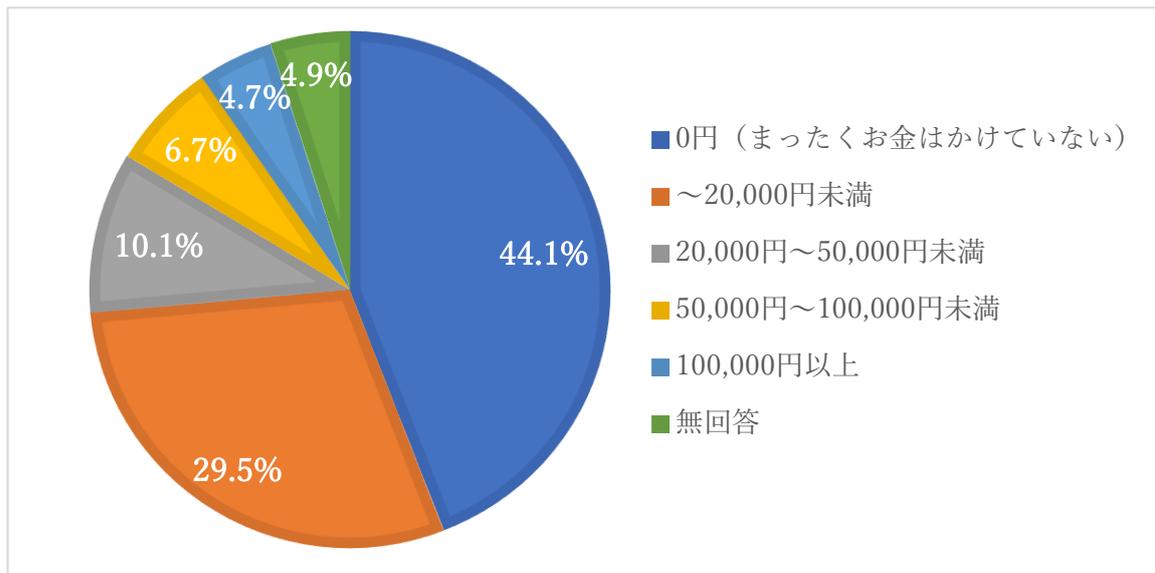
[基数：回答者全員]



「もっとやりたいと思う」が46.3%と最も高く、「満足している」の19.3%を上回っている。

(19) あなたはご自身が実施する運動・スポーツのために1年間にいくら程度費用をかけていますか（飲料・サプリメント代等は含みません）。

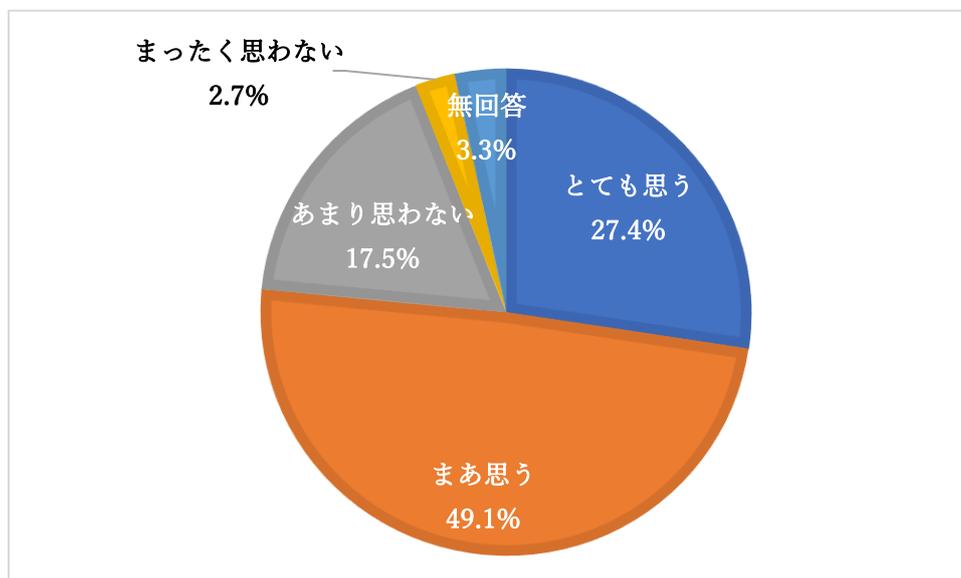
[基数：回答者全員]



全体では、「0円 (まったくお金はかけていない)」が44.1%で最も多く、次いで「~20,000円未満」が29.5%、「20,000~50,000円未満」が10.1%の順で続いており、費用をかける割合は51.0%となっている。

(20) あなたは、運動・スポーツが地域の活性化に役立つと思いますか。

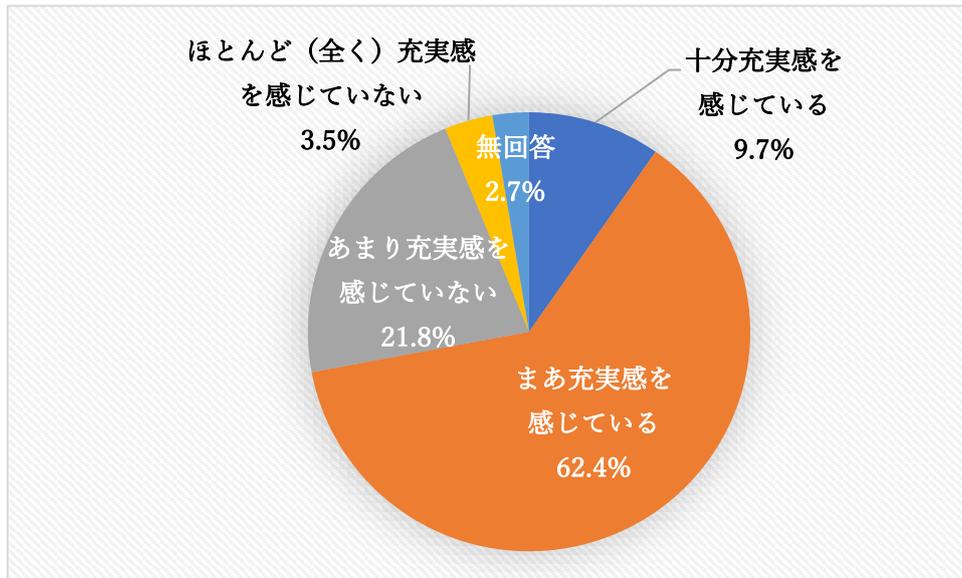
[基数：回答者全員]



全体では、「まあ思う」が49.1%で最も多く、次いで「とても思う」が27.4%、「あまり思わない」が17.5%、「全く思わない」が2.7%の順となっており、「活性化につながる（「まあ思う」+「とても思う」）」と回答したのは76.5%となっている。

(21) あなたは日常生活の中で、どの程度充実感を感じていますか。

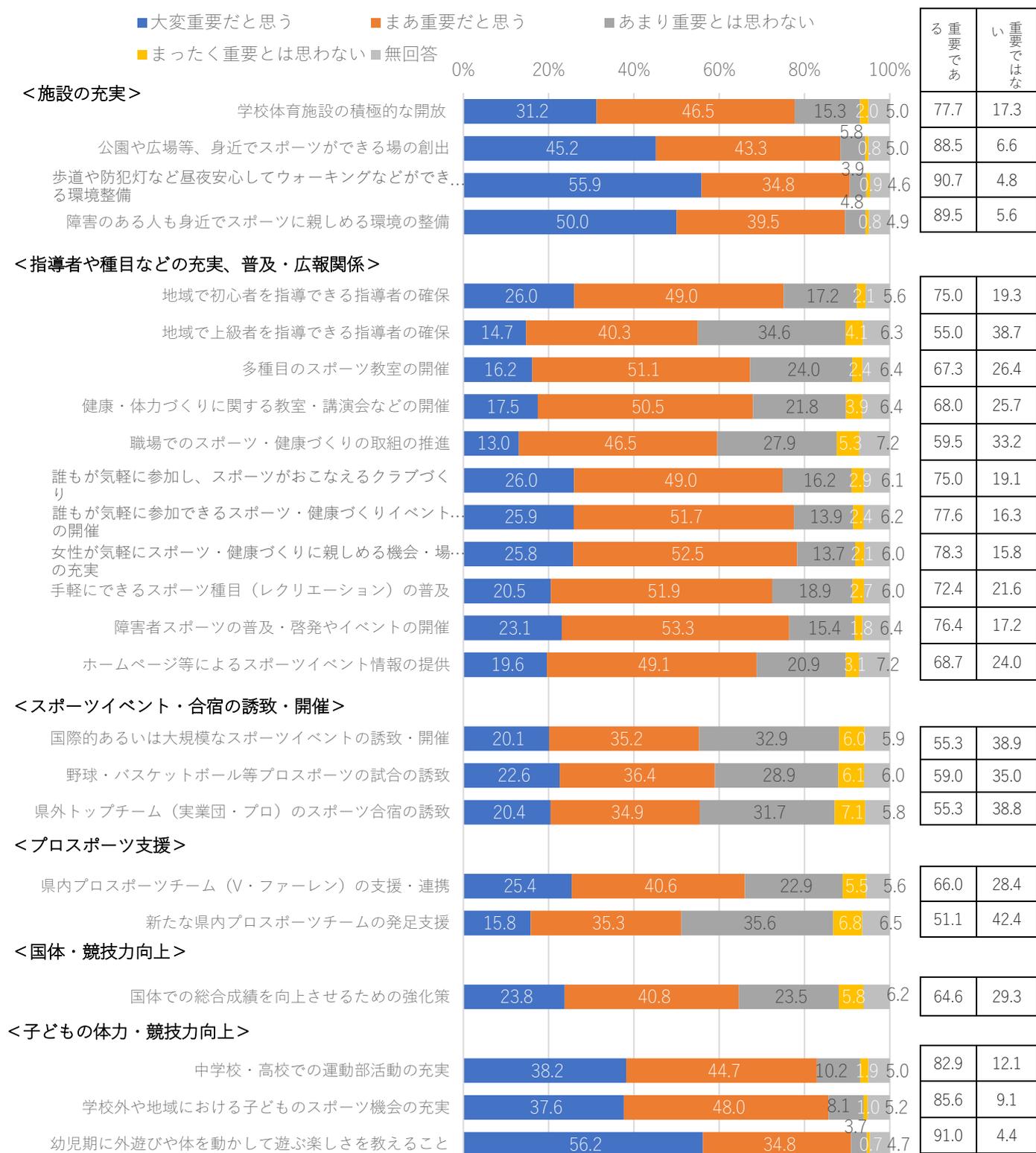
[基数：回答者全員]



全体では、「まあ充実感を感じている」が62.4%で最も多く、次いで「あまり充実感を感じていない」が21.8%、「十分充実感を感じている」が9.7%、「ほとんど(全く)充実感を感じていない」が3.5%の順となっており、「充実している(「十分充実感を感じている」+「まあ充実感を感じている」)」と回答したのは72.1%となっている。

(22) あなたは長崎県のスポーツ・運動の普及をもっと盛んにするために、以下の各事柄に対してどの程度「重要性」を感じますか。

[基数：回答者全員]

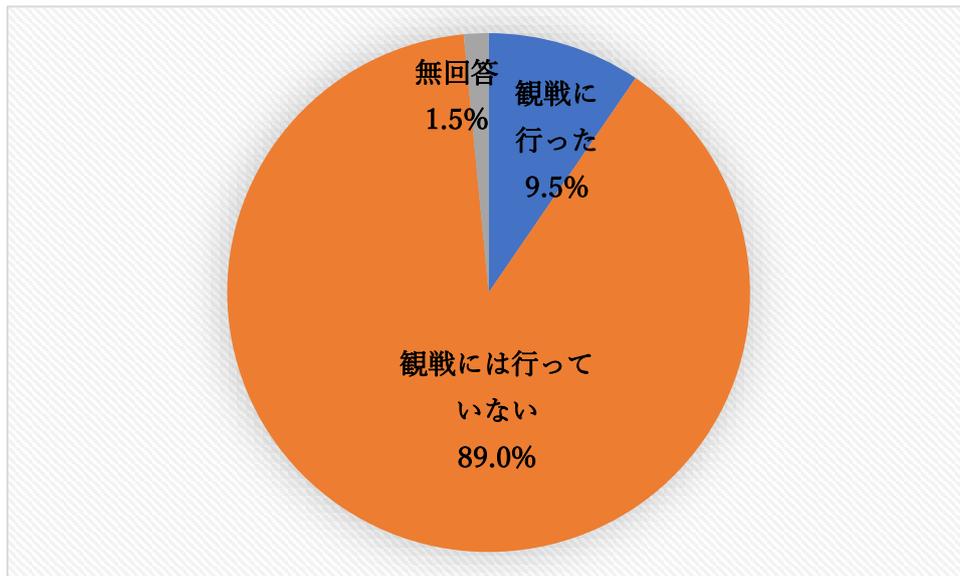


各設問の回答を「重要である（「大変重要だと思う」+「まあ重要だと思う）」と回答した割合が最も高いのは「幼児期に外遊びや体を動かして遊ぶ楽しさを教えること」の91.0%となり、次いで「歩道や防犯灯など昼夜安心してウォーキングなどができる環境整備」の90.7%、「障害のある人も身近でスポーツに親しめる環境の整備」が89.5%で続いている。

一方、「重要ではない（「あまり重要とは思わない」+「まったく重要とは思わない）」と回答した割合が最も高かったのは「新たな県内プロスポーツチームの発足支援」の42.4%となっている。

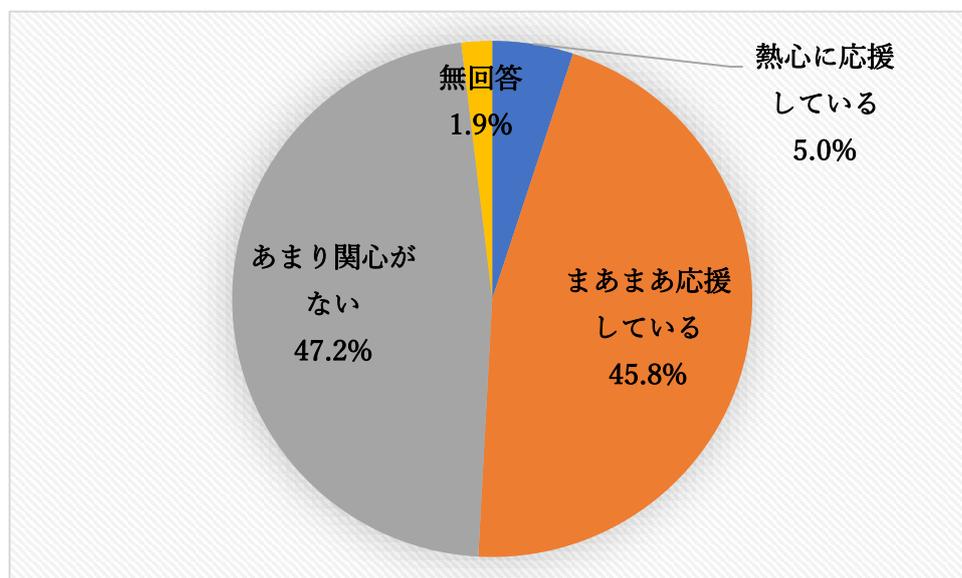
4 スポーツ観戦について

(23) あなたはこの1年間に、V・ファーレン長崎（プロサッカーチーム）の試合を観戦に行きましたか。 [基数：回答者全員]



「観戦には行ってない」が 89.0%、「観戦に行った」9.5%と県民のほとんどは観戦に行っていない。

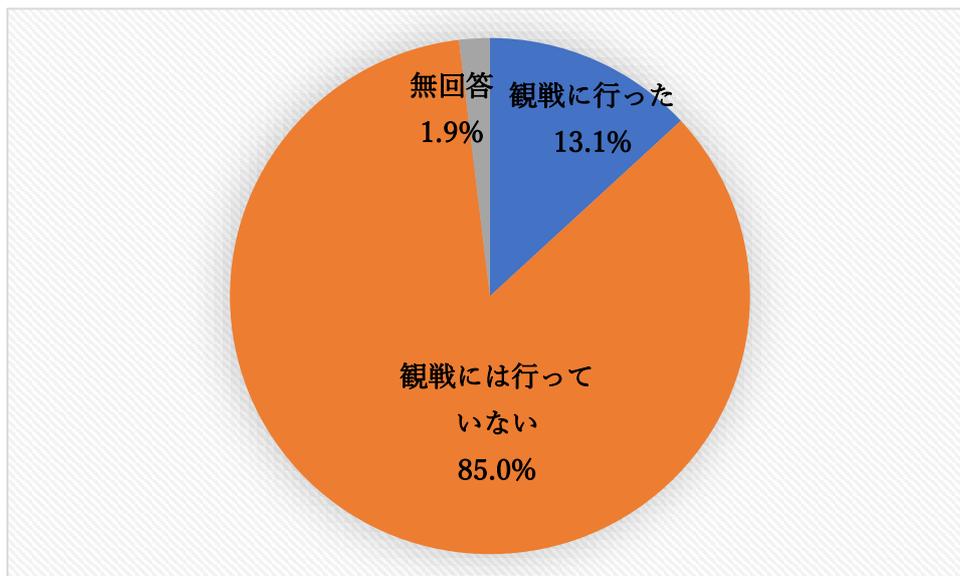
(24) あなたのV・ファーレン長崎に対する意識はどれにあてはまりますか。 [基数：回答者全員]



「あまり関心がない」が 47.2%で最も多く、次いで「まあまあ応援している」が 45.8%、「熱心に応援している」が 5.0%の順となっており、「応援している（「熱心に応援している」+「まあまあ応援している」）」と回答したのは 50.8%となっている。

(25) あなたはこの1年間に、V・ファーレン長崎以外のプロスポーツの試合を観戦に行きましたか。

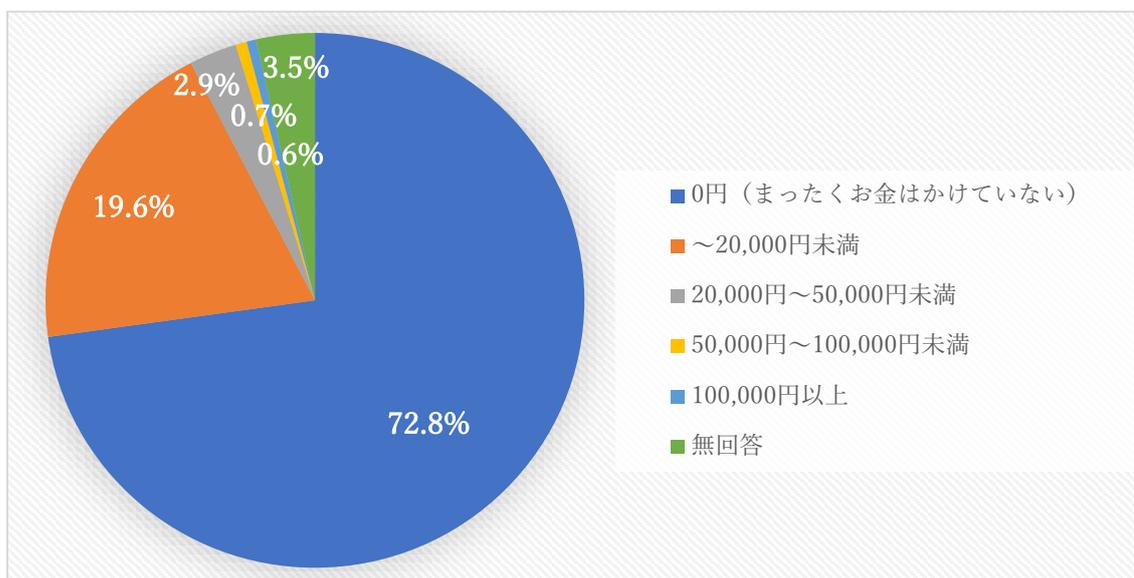
[基数：回答者全員]



「観戦には行ってない」が85.0%、「観戦に行った」13.1%と県民のほとんどは観戦に行っていないが、V・ファーレン長崎の観戦よりはやや多い。

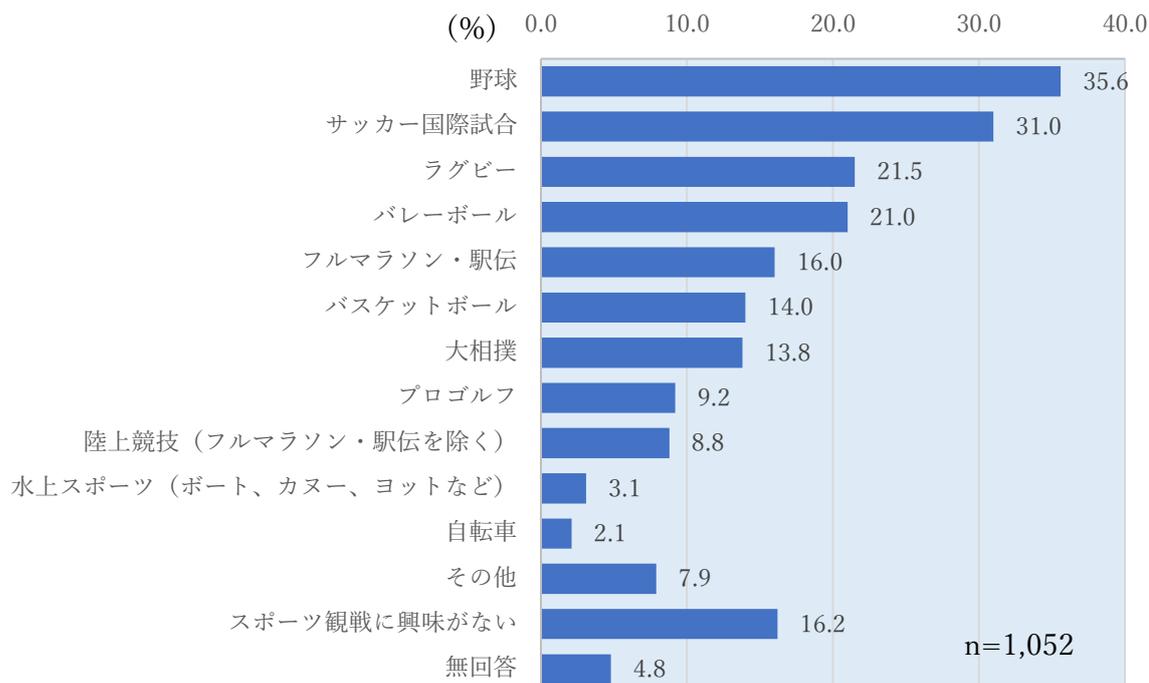
(26) あなたご自身が直接スポーツを観戦するために1年間にいくら程度費用をかけていますか(スタジアム等での飲食代は含みません)。

[基数：回答者全員]



「0円(まったくお金はかけていない)」が72.8%で最も多く、次いで「~20,000円未満」が19.6%、「20,000円~50,000円未満」が続いており、「費用をかけた(「~20,000円未満」+「20,000円~50,000円未満」+「50,000円~100,000円未満」+「100,000円以上」)」と回答したのは23.8%となっている。

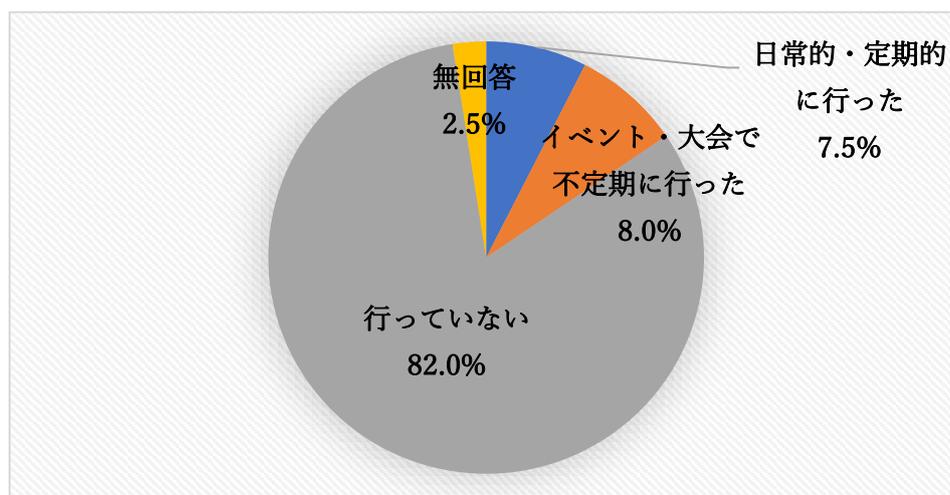
(27) あなたは、長崎県にどのようなトップレベルのスポーツ大会が誘致・開催されれば、より積極的に観戦してみたいと思いますか。(主な3項目) [基数：回答者全員]



「野球」が35.6%で最も多く、次いで「サッカー国際試合」が31.0%、「ラグビー」が21.5%と続いている。一方「スポーツ観戦に興味がない」は16.2%であった。

5 スポーツに関するボランティア活動について

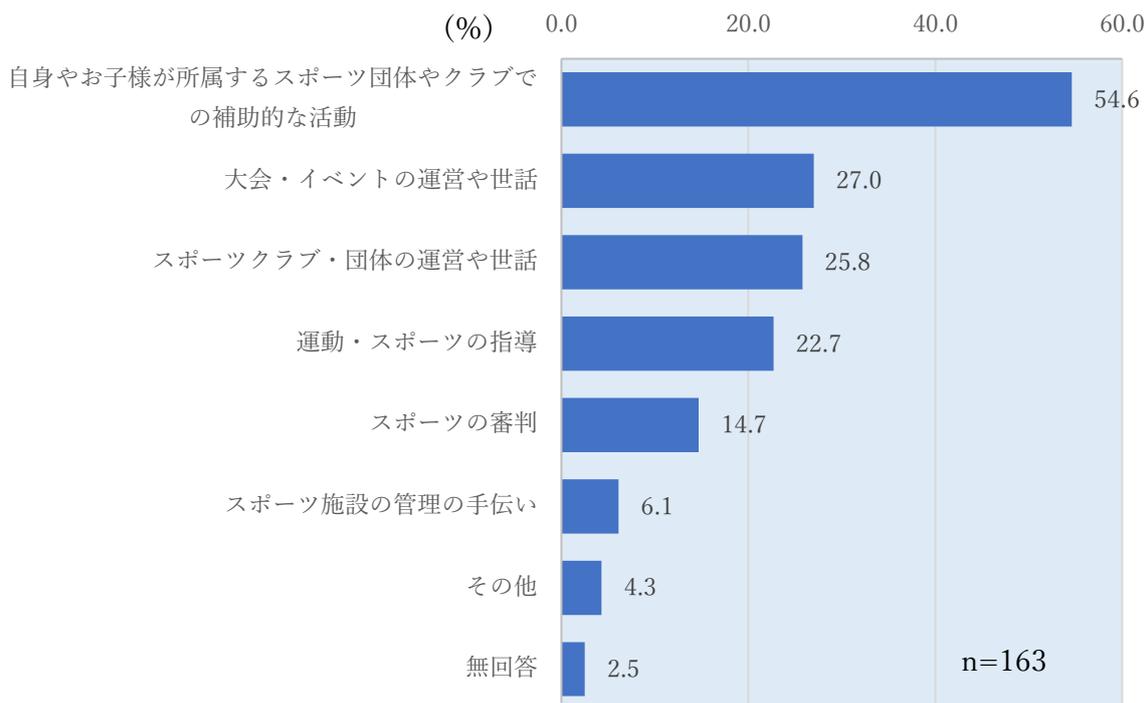
(28) この1年間に、スポーツの指導やスポーツ大会の運営、自身やお子さんが所属するスポーツクラブの手伝い（練習や大会での参加者の送迎、参加者の飲料や弁当の準備等）など運動・スポーツに関するボランティア活動を行いましたか。 [基数：回答者全員]



「行っていない」が82.0%で最も多く、次いで「イベント・大会で不定期に行った」が8.0%、「日常的・定期的に行った」が7.5%の順となっており、「ボランティアを行った（「日常的・定期的に行った」+「イベント・大会で不定期に行った」）」は15.5%と県民のほとんどはボランティア活動を行っていない。

(29) そのボランティア活動は具体的にどのような内容ですか。(主な3項目)

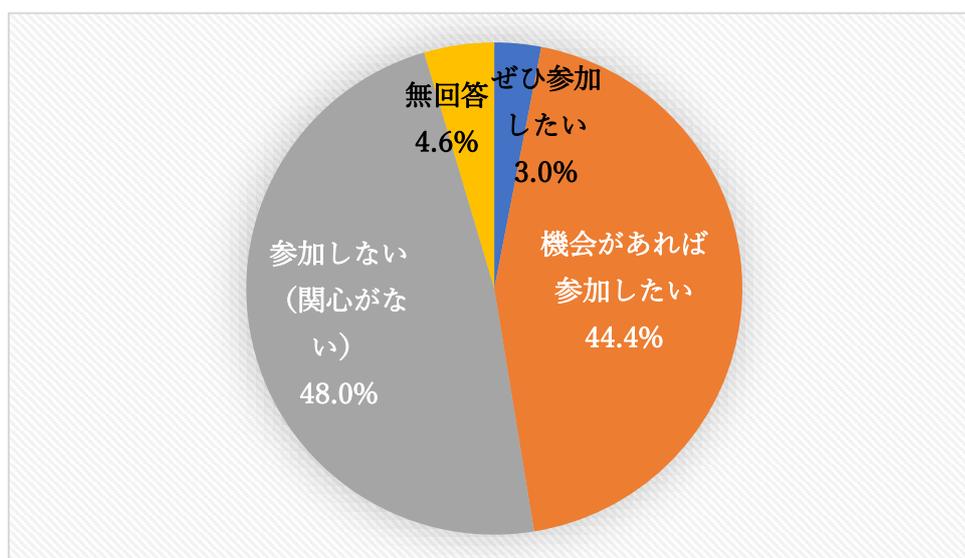
[基数：直近1年ボランティア活動実施者]



「自身やお子様
が所属するスポーツ
団体やクラブでの
補助的な活動(練習
や大会での参加者
の送迎、参加者の
飲料や弁当の準備
、活動場所や施設
の予約・手配、指
導や審判の補助、
役員や会計係等、
ウェブサイトやチラ
シの作成、等)」が
54.6%で最も多く
、次いで「大会・
イベントの運営や
世話」が27.0%
、「スポーツクラブ・
団体の運営や世話」
が25.8%と続い
ている。

(30) あなたは今後、スポーツに関するボランティア活動に参加してみたいですか。

[基数：回答者全員]



「参加しない(関心がない)」が48.0%で最も多く、次いで「機会があれば参加したい」が44.4%、「ぜひ参加したい」が3.0%の順となっており、「参加したい(「ぜひ参加したい」+「機会があれば参加したい」)」は47.4%と県民の半数はボランティア活動を行ってみたいと考えている。

(31) どんなきっかけや動機づけ(モチベーション)があれば、スポーツに関するボランティア活動を行ったり続けたりすると思いますか。(主な3項目)

[基数：回答者全員]



「好きなスポーツの普及・支援」が42.1%で最も多く、次いで「出会い・交流の場」が26.7%、「その大会・クラブ等への家族・友人の参加」が25.1%と続いている。一方「どんなきっかけや動機づけがあっても、しない・できない」は17.7%であった。

6 運動・スポーツに関する情報について

(32) あなたは運動やスポーツに関するどのような情報が欲しいと思っていますか。(主な3項目)

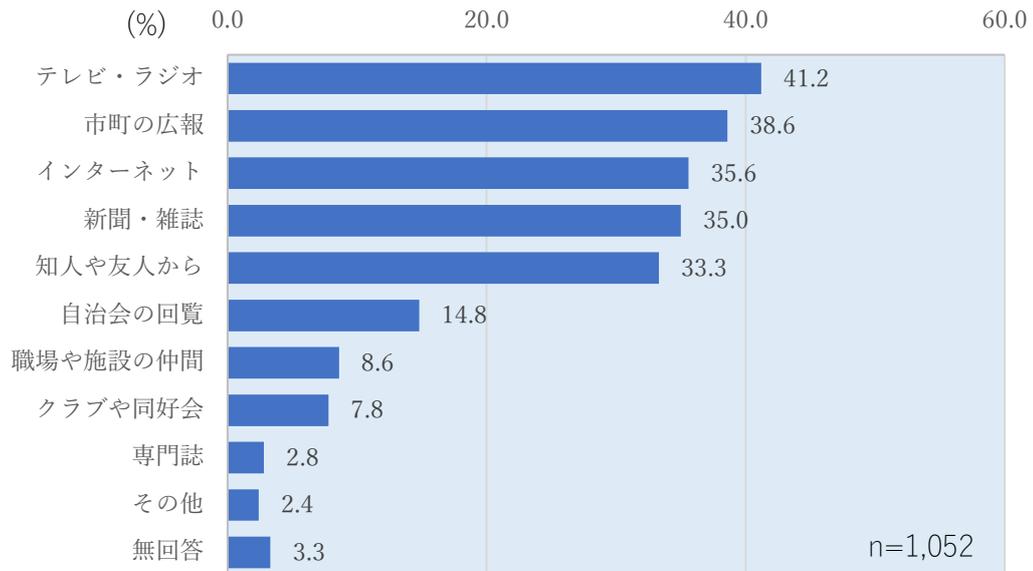
[基数：回答者全員]



「健康・体力づくりの情報」が46.2%で最も多く、次いで「自分が参加できる競技会・イベントの情報」が32.3%、「観戦するためのスポーツ行事・イベント情報」が31.8%と続いている。

(33) あなたは運動やスポーツに関する情報をどこから得ていますか。(主な3項目)

[基数：回答者全員]

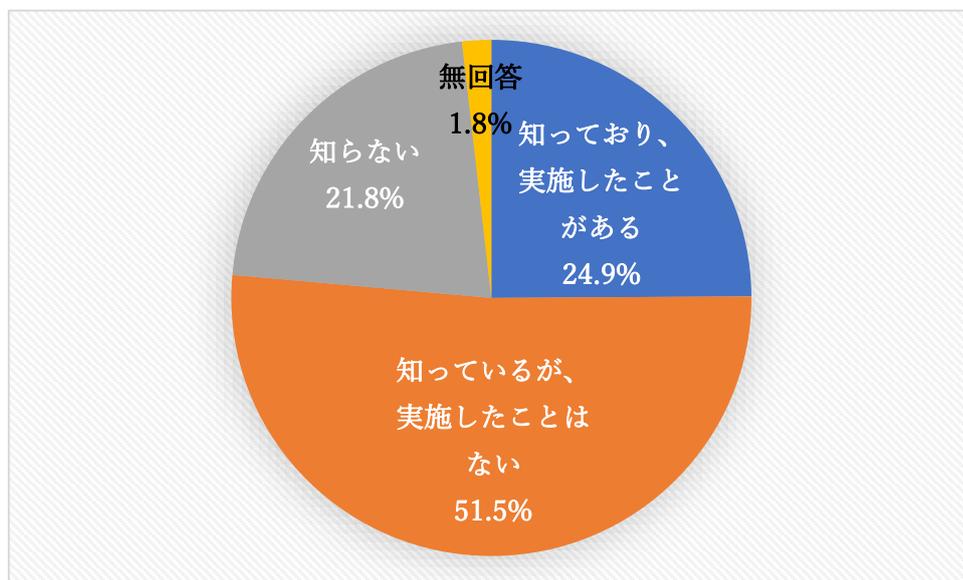


「テレビ・ラジオ」が41.2%で最も多く、次いで「市町の広報」が38.6%、「インターネット」が35.6%と続いている。

7 用語の認知度等について

(34) あなたは、「がんばらんば体操」をご存知ですか。

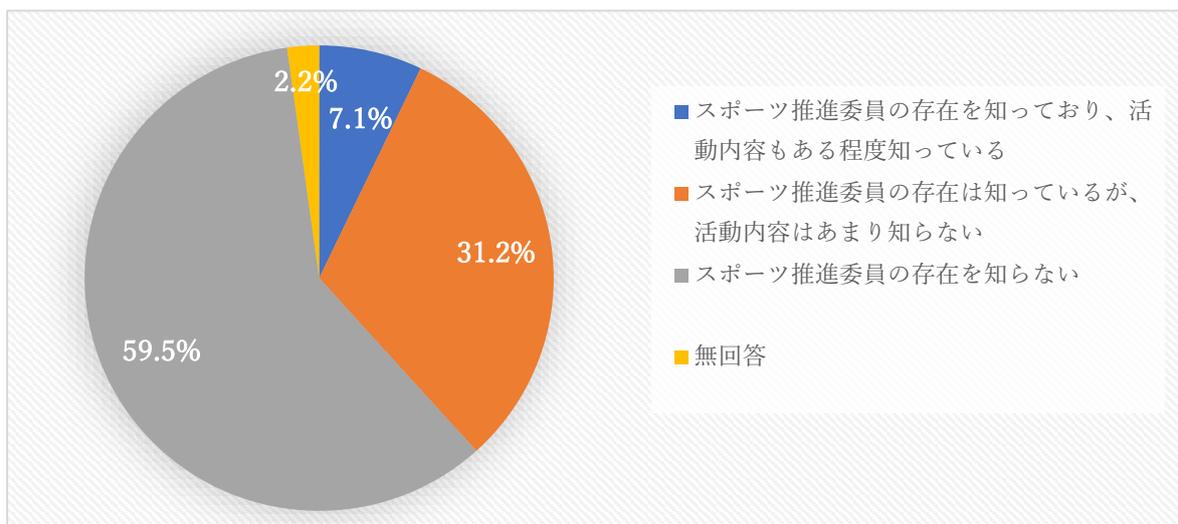
[基数：回答者全員]



「知っているが、実施したことはない」が51.5%で最も多く、次いで「知っており、実施したことがある」が24.9%、「知らない」が21.8%の順となっており、認知度は76.4%となっている。

(35) あなたは、各市町の教育委員会等から委嘱されているスポーツ推進委員の存在を知っていますか。

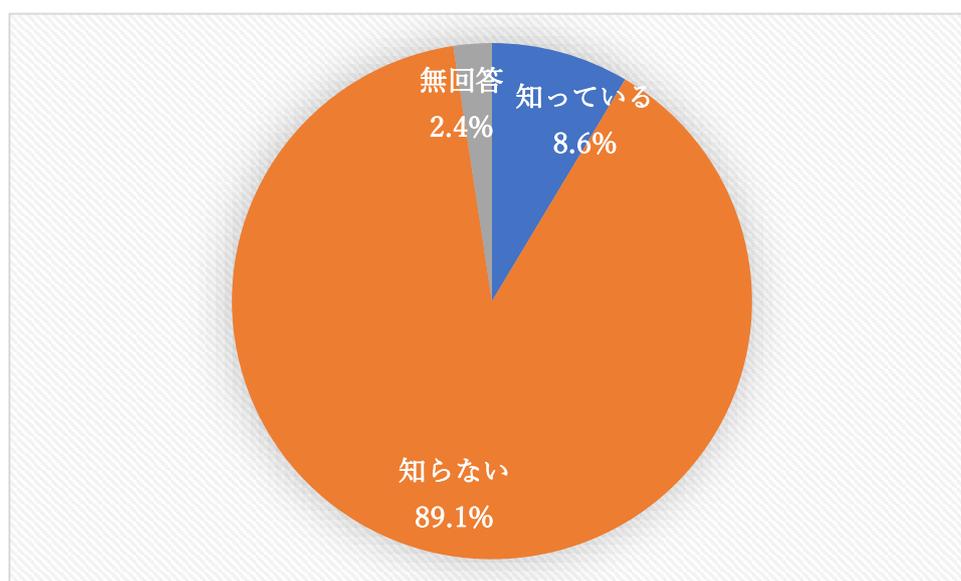
[基数：回答者全員]



「スポーツ推進委員の存在を知らない」が59.5%で最も多く、次いで「スポーツ推進委員の存在は知っているが、活動内容はあまり知らない」が31.2%、「スポーツ推進委員の存在を知っており、活動内容もある程度知っている」が7.1%の順となっており、認知度は38.3%となっている。

(36) あなたは総合型地域スポーツクラブをご存知ですか？

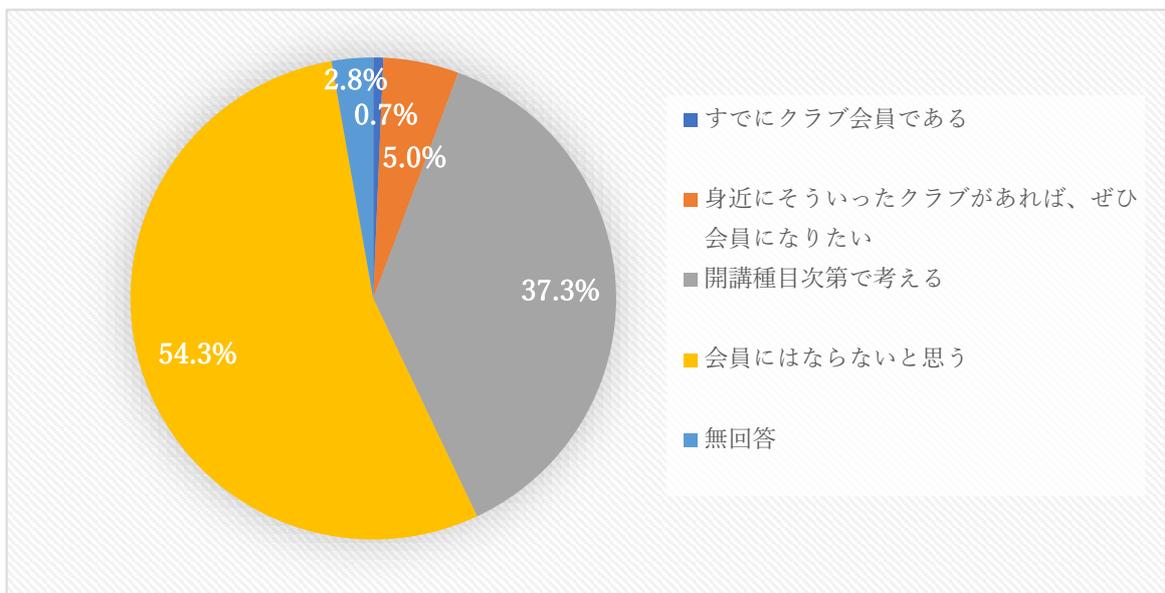
[基数：回答者全員]



「知っている」が8.6%、「知らない」が89.1%となっており、認知度は8.6%となっている。

(37) あなたは、今後「総合型地域スポーツクラブ」の会員になりたいと思われませんか。

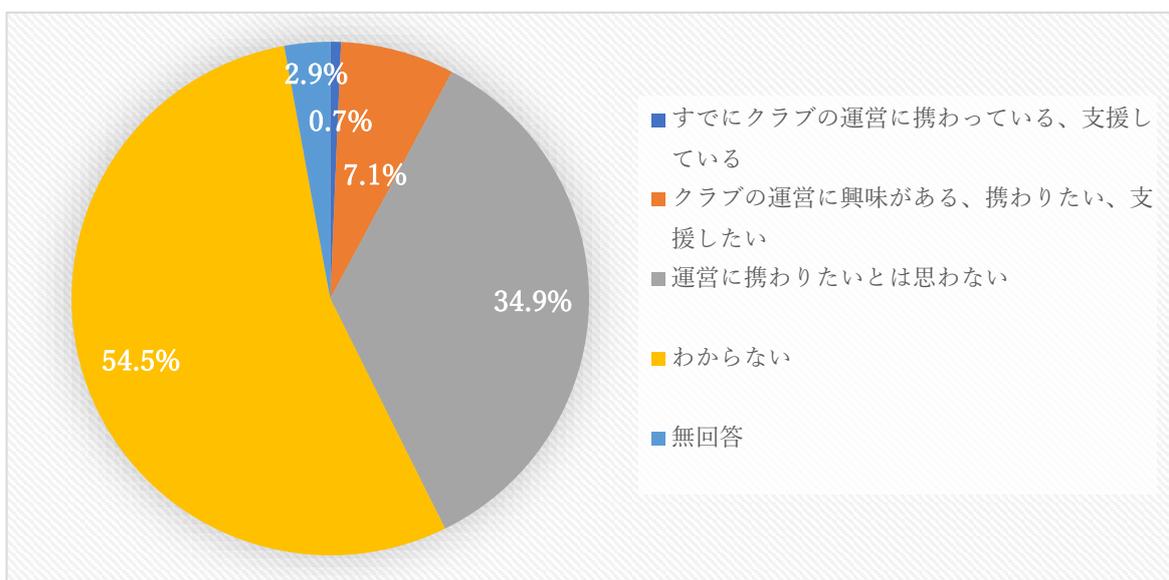
[基数：回答者全員]



「会員にはならないと思う」が54.3%で最も多く、次いで「開講種目次第で考える」が37.3%、「身近にそういったクラブがあれば、ぜひ会員になりたい」が5.0%、「すでにクラブ会員である」が0.7%となっており、入会意思（「すでにクラブ会員である」+「身近にそういったクラブがあれば、ぜひ会員になりたい」）は5.7%となっている。

(38) あなたは、「総合型地域スポーツクラブ」の運営に興味がありますか。

[基数：回答者全員]

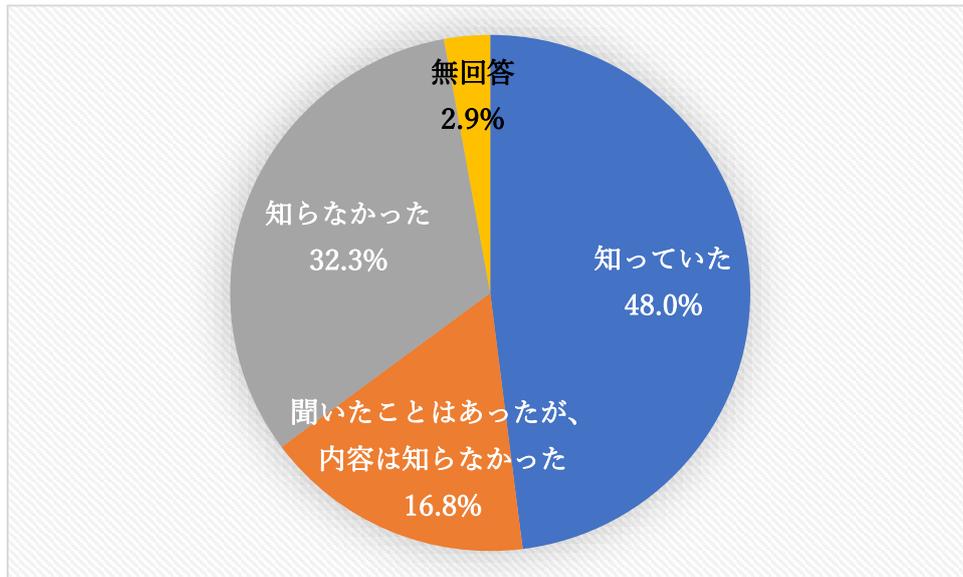


「わからない」が54.5%で最も多く、次いで「運営に携わりたいとは思わない」が34.9%、「クラブの運営に興味がある、携わりたい、支援したい」が7.1%、「すでにクラブの運営に携わっている、支援している」が0.7%となっており、「興味がある（「すでにクラブの運営に携わっている、支援している」+「クラブの運営に興味がある、携わりたい、支援したい」）」は7.8%となっている。

【参考質問】 eスポーツについて

①あなたは、「eスポーツ」をご存知でしたか。

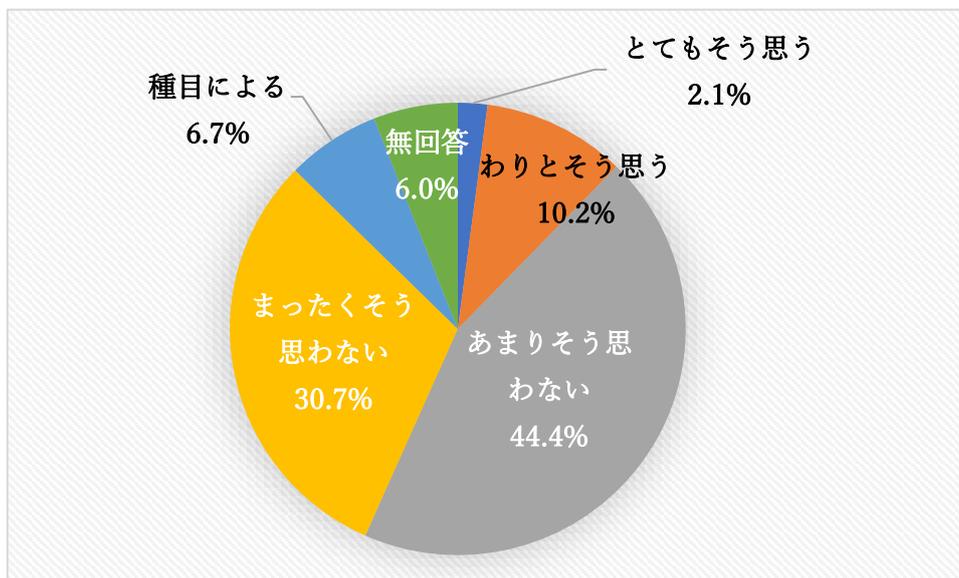
[基数：回答者全員]



「知っていた」が48.0%で最も多く、次いで「知らなかった」が32.3%、「聞いたことはあったが、内容は知らなかった」が16.8%の順となっており、認知度は64.8%となっている。

②「eスポーツ」をスポーツだと思いますか。

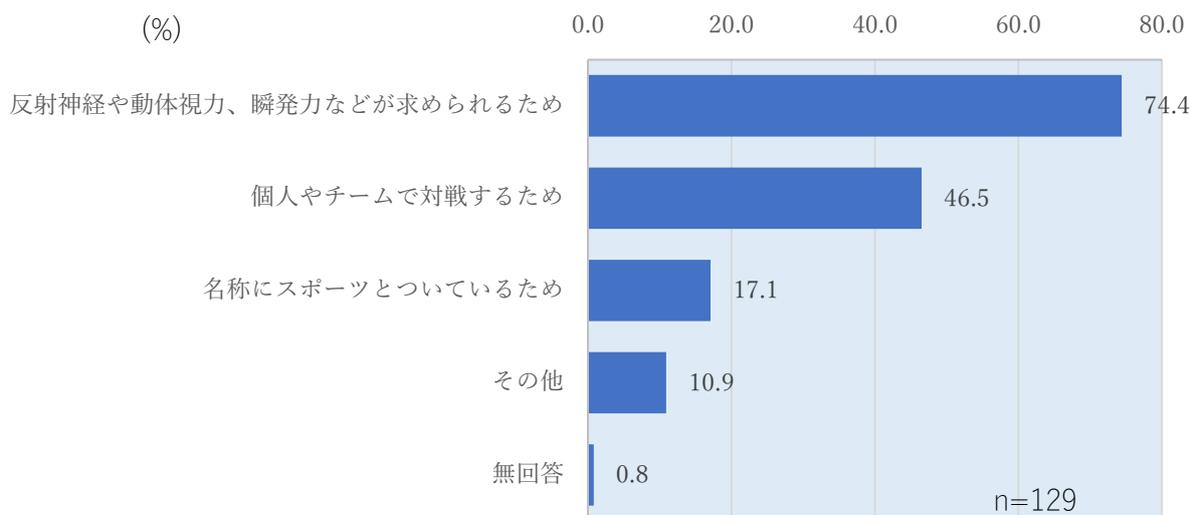
[基数：回答者全員]



「あまりそう思わない」が44.4%で最も多く、次いで「まったくそう思わない」が30.7%、「わりとそう思う」が10.2%の順で続いており、「スポーツだと思う（「とてもそう思う」+「わりとそう思う」）」は12.3%となっている。

③「eスポーツ」をスポーツだと思うのはどのような理由からですか。(主な2項目)

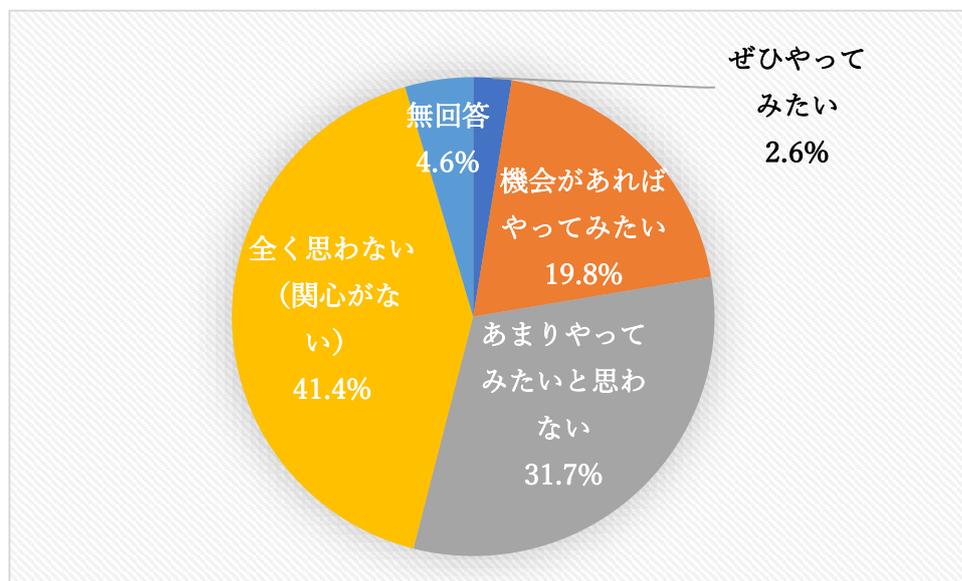
[基数：eスポーツをスポーツだと思う者]



「反射神経や動体視力、瞬発力などが求められるため」が74.4%で最も多く、次いで「個人やチームで対戦するため」が46.5%、「名称にスポーツとついているため」が17.1%、「その他」が10.9%の順となっている。

④あなたは、「eスポーツ」をしてみたいと思いますか。

[基数：回答者全員]



「全く思わない(関心がない)」が41.4%で最も多く、次いで「あまりやってみたくはない」が31.7%、「機会があればやってみたい」が19.8%、「ぜひやってみたい」が2.6%の順となっており、「やってみたい(「ぜひやってみたい」+「機会があればやってみたい」)」は22.4%となっている。